



2022.11 Vol.42

GITeC NEWS

GITeC 岐阜県産業技術総合センター
Gifu Prefectural Industrial Technology Center

開催報告 新技術移転促進事業 専門技術講演会 「トライボロジー講演会」

機械金属の成形加工企業の技術者を対象に、金属の成形加工において重要な摩擦摩耗現象について理解を深める目的で、トライボロジーについての講演会と当所所有の高温摩擦摩耗試験機を利用した実習を開催しました。講演会では、金属の成形加工におけるトライボロジーの基礎と重要性についての講演を開催し、実習では、令和2年度に導入した高温摩擦摩耗試験機（ブルカー・ジャパン(株)製、UMT-TriboLab）を使用し、参加者が持参した試料等の適切な試験条件およびデータ解析方法について、メーカー技術者から様々なアドバイスを受けながら試験を行いました。参加者が日頃の業務で使用している材料を実際に試験することで、本装置の効果的な利用方法を学ぶ機会となりました。本装置を利用したトライボロジーに関する試験を行いたい方は是非お問い合わせ下さい。

【日 時】講演会：令和4年10月26日（水） 13:30～16:00

実 習：令和4年10月27日（木）～10月28日（金） （2時間の実習を6回開催）

【場 所】産業技術総合センター

【内 容】講演会：

基調講演「鍛造など成形加工におけるトライボロジーの基礎」 名古屋工業大学教授 北村憲彦 氏
講 演「多機能摩擦摩耗試験機 UMT-TriboLabの概要と評価事例のご紹介」

ブルカー・ジャパン(株) 塚本和己 氏

実 習：参加者が持参した試料等の摩擦摩耗試験

ブルカー・ジャパン(株) 塚本和己 氏

【参加者】講演会：17名、実 習：13名

開催報告 次世代企業技術者育成事業 分野横断応用研修 EMCセミナー「ノイズトラブルの実態とその対策手法」

電子機器の小型化、高性能化、高速化などが進み、電子機器の開発や設備運用などにおいて重要性が高まっているノイズ対策（ノイズの種類や発生原因、その対策方法など）について、具体例を交えて解説する研修を実施しました。

【日 時】令和4年10月20日（木） 13:30～16:00

【場 所】産業技術総合センター

【内 容】

「ノイズトラブルの実態とその対策手法」

株式会社電研精機研究所ノイズトラブル相談室長 大阿久学 氏

- ①ノイズの基礎知識
- ②ノイズの伝搬径路
- ③ノイズ防止素子
- ④アースとグラウンドとシールド
- ⑤ノイズトラブルシューティング
- ⑥インバータノイズ対策実演

【参加者】26名



プラスチック製品製造企業の入社後間もない技術者や成形現場以外の社員を対象に、プラスチックの基礎知識や、実機を使用した射出成形の基礎技術を習得していただくことを目的とした研修を開催しました。

座学では、プラスチックの種類やその特徴、添加剤、リサイクルといったプラスチックの基礎や、材料の選択時に重要なプラスチックの熱的・機械的・化学的性質とそれらの測定方法の他、様々なプラスチック加工法（特に射出成形における作業の流れ、金型の構造、不良の原因など）について講義しました。

実技では、ポリスチレン樹脂を使用し、講師が実際に射出成形機を操作しながら成形手順を説明しました。成形条件の決定やパージを行う際のコツ、金型の取付け・取外し時の注意点など、効率のかつ安全に作業するためのノウハウを織り交ぜながら説明し、参加者はメモを取りながら熱心に受講されていました。

アンケートでは「高分子の基礎や、プラスチックの特性とその評価装置がわかりやすかった」、「射出成形機の取り扱いや、準備から片付けまで普段なかなか知ることができないことも教えていただきとてもよかった」などの回答をいただき、中には「技能検定に関する内容で有意義だった」といった意欲的な感想もいただきました。

【日 時】令和4年11月2日（水） 9：00～16：25

【場 所】岐阜県成長産業人材育成センター（座学）、岐阜県人材開発支援センター（実技）

【内 容】座学 ①高分子の基礎 講師：化学部 今泉茂巳
②プラスチックの特性 講師：化学部 足立隆浩
③プラスチックの加工法 講師：化学部 丹羽厚至

実技 射出成形機を用いた実技講習 講師：次世代技術部 浅倉秀一、化学部 丹羽厚至

【共 催】岐阜県プラスチック工業組合

【参加者】10名



次世代企業技術育成事業 今後の募集予定

当センターでは次世代の県内産業を担う技術者育成の取り組みを実施しています。是非ご活用ください。

なお、新型コロナウイルスによる感染拡大防止のため、開催時期の延期または中止となる場合がありますので、詳細は随時ホームページでお知らせします。

名称	内容（概略）	場所	開催時期	受講料	募集人数
繊維試作・評価機器活用	繊維・紙業部で管理している、繊維工業関係の試作機、または、評価機器の利用技術を学ぶ。	産業技術総合センター	未定 (1日間)	無料	5名
紙業試作・評価機器活用	繊維・紙業部で管理している、紙業関係の試作機、または、評価機器の利用技術を学ぶ。	産業技術総合センター	未定 (1日間)	無料	4名